

分子連関相乗系研究部門 ミニ研究会

「分子機能解明のための結晶学の利用」

主催：東京理科大学 総合研究機構 分子連関相乗系研究部門

共催：世界結晶年 2014 (IYCr2014) 日本委員会, 日本結晶学会

概要：

化学は物質の構造・物性・反応を研究する学問であるが、結晶性固体の構造や物性を知る最も信頼できるツールとして、結晶学を利用した構造解析法が広く用いられてきた。超分子化学やタンパク質の構造解析が進展するにつれて、これまでの「物質同定法としての構造解析」から、「分子内あるいは分子間相互作用をもつ物質の機能を解明するための構造解析」として結晶構造解析法が用いられるようになってきた。今回は、分子化学における新しい分子機能解明のための結晶構造解析法の利用について焦点を当てたミニ研究会を企画した。

講演：

- 13:00-13:30 (東理大) 秋津貴城
「趣旨説明」
- 13:30-14:10 (JASRI) 杉本邦久
「放射光 X 線による精密構造解析の現状と将来」
- 14:10-14:50 (原子力機構) 大原高志
「J-PARC の大強度中性子を利用した単結晶中性子構造解析の最前線」
- 14:50-15:30 (茨城大) 海野昌喜
「毛髪キューティクル内 Ca^{2+} 恒常性維持蛋白質群の構造生物学」
- 15:30-16:10 (東邦大) 東屋 功
「特別講演：一次元連鎖構造に着目した結晶構造のデザイン」
- 16:10-16:40 (東理大) 田所 誠
「総括」

開催日：8月30日(土)

開催時間：13:00 ~ 16:40

会場：東京理科大学 神楽坂キャンパス 11号館 11-1 教室

(<http://www.tus.ac.jp/info/access/kagcamp.html>)

会費：無料

参加申し込み・問い合わせ先：東京理科大学 理学部第二部 化学科 秋津貴城

TEL. 03-5228-8271 E-mail: akitsu@rs.kagu.tus.ac.jp

RIST TUS
Research Institute for Science & Technology

